



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

主催 日本美術刀剣保存協会 長崎支部
協賛 公益財団法人日本美術刀剣保存協会 協力 長崎歴史文化博物館
後援 長崎新聞社・NBC長崎放送・KTNテレビ長崎・NCC長崎文化放送・
NIB長崎国際テレビ・株式会社エフエム長崎

会場 長崎歴史文化博物館 3F企画展示室(1)
期間 平成30年9月13日(木)～9月24日(月・祝)
展示時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
入場料 無料(他ゾーンは別途入場料が掛かります)



特別出品

活版印刷技術の父、本木昌造所有
刀 荘司美濃介藤原直胤華押

押形とは…

「刀剣押形」とは、墨や鉛筆で刀剣の形状を写しとり、刃文を描き出す日本独自の文化である。刀剣の姿、刃文の表現の美しさを鑑賞する目的のほか、刀剣研究、鑑定の一助として多く用いられている。

Exhibition of
Japanese swords
and oshigata

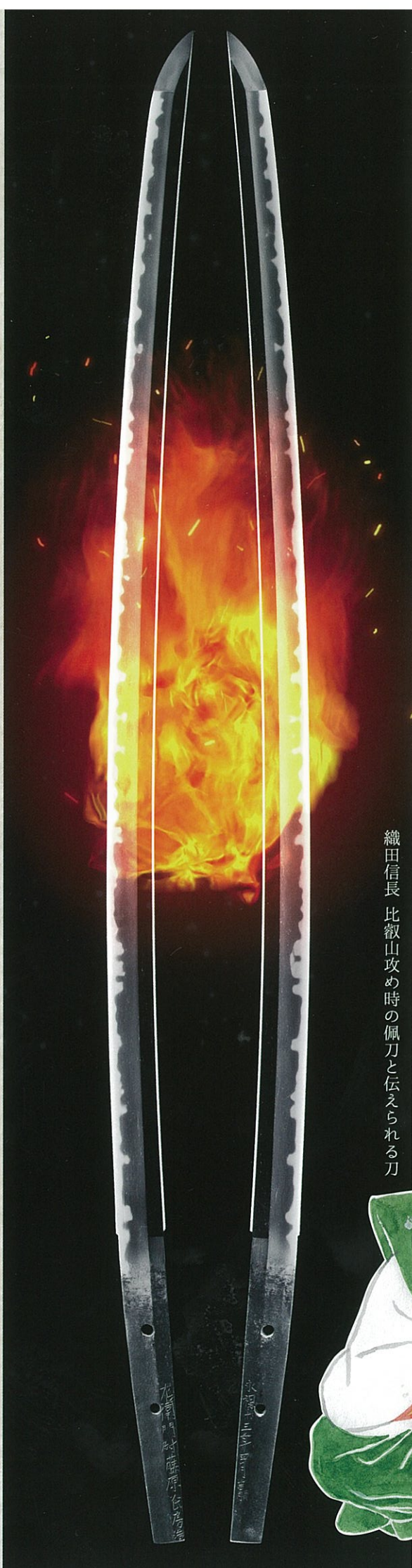
信長が愛した名刀

日本美術刀剣と
押形展

特別出品 九州初上陸

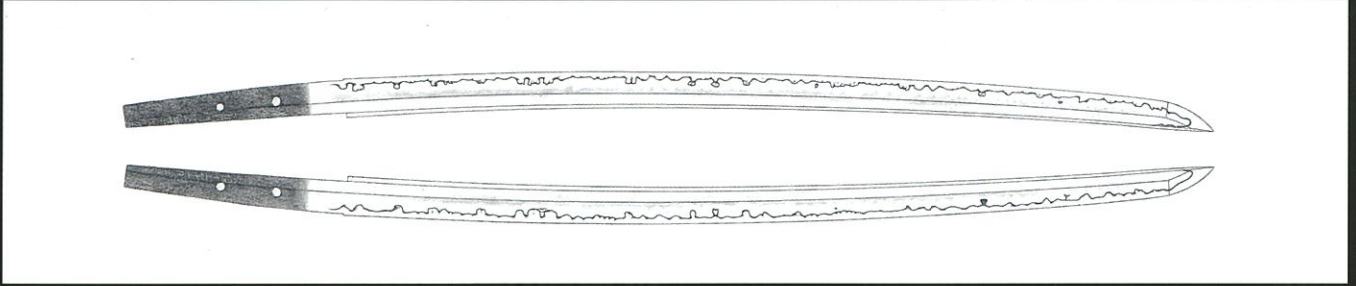
刀 左衛門尉藤原氏房「刀身」(写真中央)

織田信長 比叡山攻め時の佩刀と伝えられる刀



— 信長が愛した名刀 —
日本美術刀剣と押形展

特別出品 九州初上陸



刀 左衛門尉藤原氏房 [押形]

織田信長 比叡山攻め時の佩刀と伝えられる刀

※佩刀(はいとう)：刀を腰におびること。また、その刀。帯刀。

主な出品 (全31品)

太刀 古青江

太刀 国宗 (備前三郎)

太刀 備中国住次直作 (折返銘)

小太刀 備州長船幸光

太刀 備州長船祐光 裁断名有り

刀 備前国住長船与左衛門尉祐定

大身槍 九州肥後国同田貫上野介 (切付銘)

刀 肥前国住人忠吉作

短刀 濃州赤坂住兼元作

脇指 長曾弥興里入道厩徹

刀 荘司美濃介藤原直胤華押

槍 林 重秀 籠槍



関連イベント 共催：肥前千々石鉄砲隊

大人も子どもも戦国武者に大変身!

武者コスプレ
 試着会

9月17日(月・祝)

インスタ
 映えじゃ!



参加無料
 先着順

受付・試着 1Fエントランスにて整理券配布

受付時間 10~15時まで随時受付

◎火縄銃の特別展示もごさいます。

会場アクセス



- ◎路面電車「桜町」電停下車、徒歩約5分
- ◎長崎自動車道(長崎芒塚IC)より 諏訪神社方面へ約10分
- ◎路面電車「市民会館」電停下車、徒歩約7分
- ◎路線バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分
- ◎駐車場：一般車 62台

長崎歴史文化博物館
 Nagasaki Museum of History and Culture

〒850-0007 長崎市立山1丁目1番1号
 TEL.095-818-8366

◎当展覧会、イベントのお問い合わせは、メールにて承ります。(返信に1~2日お時間をいただきます)
 メールアドレス info_token0917@yahoo.co.jp 広井まで
 ※展示内容、関連イベントは予告なく変更になる場合があります。